

次期保健福祉総合計画（R3～R8）の評価方法について

1 評価の考え方

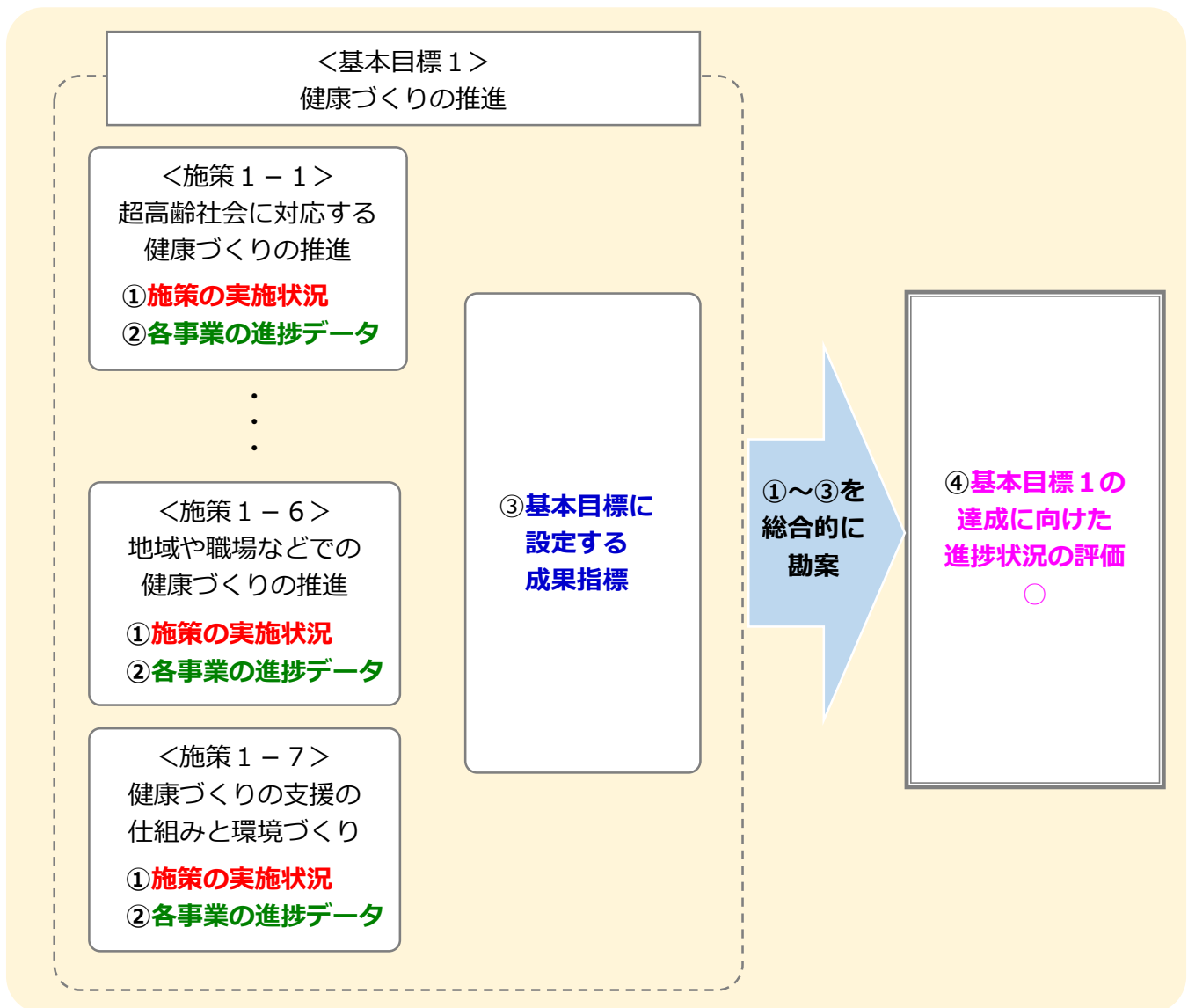
○次期計画の推進にあたっては、2040年のあるべき姿に向かって着実に施策の成果が出ているかを確認するため、適切な時期に次期計画の評価を実施する。

2 評価の方法

○評価は下記の通り実施する。

- ①**施策の実施状況**、②**各事業の進捗データ**、及び③**成果指標**を総合的に勘案し、
④**基本目標達成に向けた進捗状況**を評価する

<評価の流れ（現計画の健康・医療分野を例とした場合）>



3 成果指標の考え方

- 設定箇所は、**各論の基本目標**とする。
- 成果指標として設定する項目**は、**統計データにより測定できるものなどを基本**とし、アンケート調査等による場合も、計画の成果を効果的に測ることのできる指標とする。
- 目標値**は、国などの既存計画に設定されている値や、最近の数値の変化を基に分析・予測した値などにに基づき、設定する。